

【授業の到達目標および概要】

授業のテーマ及び到達目標：

学校保健の意義や目的を踏まえた上で、現在かかえている子供の心身の健康や発育発達上の課題、また、それを取り巻く学校保健の実態と諸課題について認識し、望ましい学校保健のあり方、進め方、課題解決の方途について考究し理解できる。＊大学院修士課程のDP「保健学の幅広い視野に立って精深な学識を有する」に関連する科目。

授業の概要：

政治や文化、経済や教育などの変化を通し、変貌していく社会や家庭の影響を受けながら育ちゆく子供の実態について学習し、現在かかえている学校保健の諸問題や課題を、学校保健の中核とされる養護教諭との関連、学校教育や学校保健組織活動、学校保健安全計画、家庭・地域・専門機関との連携などの諸側面を通して理解する。また、チーム学校としての組織の在り方、学校保健従事者等との共働を含め、解決に向けて考究する。

【授業計画】

＊初回と最終回は対面講義とするが、2回目以降については履修者や状況によりオンライン開催とする。

① 学校保健の意義と目的、領域・構造

現代的な健康課題と健康ニーズに照らし、学校保健の意義と目的を学習する。加えて、学校保健の領域・構造、学校教育と学校保健との関連について学習する。

キーワード：健康課題、保健教育 保健管理

② 学校保健の歴史と変遷

学校保健の歴史的変遷とそれに伴う養護教諭の変遷について学習する。

キーワード：学校保健 歴史 養護訓導 養護教諭

③④⑤ 児童生徒の健康課題と学校保健の動向

児童生徒の健康課題の変遷と近年の学校保健の動向や諸課題について調べ、討論し、課題解決のための方途について考究する。

キーワード：不登校、いじめ、虐待、教育再生実行会議

⑥～⑩ 学校保健領域における研究方法について

学校保健上の実態調査や課題解決に関する各種研究デザインにより書かれた文献を抄読し、各種研究方法について学習する。

キーワード：研究計画、研究デザイン

⑪⑫ 論文のクリティークについて

クリティークの目的や意義、各種研究デザインごとのクリティーク方法について学習する。

キーワード：クリティーク、研究デザイン

⑬⑭ 発表・協議・講評

各自、選択した論文の抄読とクリティークを行い、その結果を発表し、参加者で協議する。

キーワード：論文抄読、クリティーク、ピアレビュー

【授業外学習】

予習については、指定した資料を読み、提示した課題を行う（100分程度）。なお、復習については講義中に配布された資料や教材をもとに復習する（100分程度）。

【成績評価の方法・基準】

授業内での課題発表（30％）、討論での発言内容・参加意欲（30％）、課題レポート（40％）により評価を行う。

【教科書】

初回授業で指定

【参考書】

初回授業で指定

【教材】

随時配布する。

【備考】

学校保健学会他関連学会または学校の研究授業に1度は参加し、学びについてレポートを提出する。授業の形態は、講義、討論、作業、プレゼンテーションを含む。大学院なので、現在の知識・経験を総動員しながら主体的に問題解決に取り組むことを期待する。